



静岡県

スポーツ振興基金

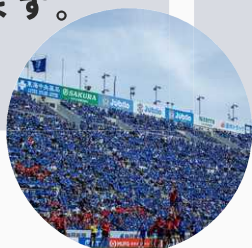
ふるさと納税で静岡県のスポーツを応援しませんか？

活用内容

01

みるスポ応援プロジェクト

県内プロチームと連携し、複数競技が楽しめる特典付き観戦チケットを18歳以下の子どもたちに販売します。



02

トップアスリートの支援育成

県内トップ選手や高みを目指す選手の活動を支援します。



03

パラスポーツ普及啓発

パラアスリートの活動支援や、パラスポーツに取り組むきっかけづくりを行います。



お問い合わせ

静岡県 スポーツ・文化観光部 スポーツ振興課

☎ 054-221-2504

✉ sports-shinko@pref.shizuoka.lg.jp



詳細はこちら

活用事業



01 みるスポ応援プロジェクト

事業内容

一子どもたちにはじめての応援体験を一

県内に多数活動するプロスポーツチーム等と連携し、選手との交流やバックヤードツアーなどの特典付き観戦チケットを、複数競技のパッケージにして子どもたちに販売します。

忘れられない特典体験を提供してファン定着を促すとともに、複数競技をパッケージすることで、普段は観戦しない競技の「観戦デビュー」を創り出し、新たな体験、ドキドキワクワクをお届けします。

観戦を機にチームのファンになってもらい、県内スポーツを盛り上げるとともに、子どもたちへの新たな機会の提供、夢や希望を抱けるきっかけとします。

連携チーム

清水エスパルス、ジュビロ磐田、静岡ブルーレヴズ、東レアローズ静岡、ベルテックス静岡、ブレス浜松、ハヤテベンチャーズ静岡など15チーム（R8年度）



子どもたちにはじめての応援体験を。

SOCCER
BASKET
RUGBY
TABLE
VOLLE
BASEB
RACING
CYCLING

みるスポ

2026年7月～2027年3月

目標値

- 静岡県のスポーツ産業市場規模（全体）

目標：4,700億円（R17）

現状：2,863億円（R7）

- “みる”スポーツの拡大を通じた地域への好循環の創出（個別）
（プロスポーツチームの売上や施設改修費、地域活動など）

目標：1,053億円（R17）

現状：646億円（R7）

02 トップアスリートの支援育成

事業内容

ー全国・世界で活躍できる選手を育てるー

全国大会や世界大会に挑戦するジュニア世代からトップ世代のアスリートの育成、強化活動を支援します。

日常練習や合宿、遠征、競技用具整備などの費用を支援し、アスリートが競技力向上に集中できる環境を提供します。

上位カテゴリーの大会での活躍を目指すことで、子どもたちの健全育成や地域スポーツの活性化などが期待できます。

支援選手

【トップアスリート】

- ・陸上、水泳、レスリングなど各競技の県ゆかりの選手を指定
- ・国際大会出場経験者や全国大会上位入賞者を中心に支援
- ・支援選手数 R7：24名、R8：24名



【ジュニアアスリート】

- ・将来の活躍が期待されるジュニア世代選手を指定
- ・18歳以下の次世代トップアスリート候補を支援
- ・支援選手数 R7：18名、R8：21名



【主な支援選手】

伊藤 美誠（卓球／2025世界選手権ドーハ大会女子シングルス3位／磐田市出身）
三木つばき（スノーボード／ミラノ・コルティナオリンピック6位入賞／掛川市出身）
高橋 海大（レスリング／2025世界選手権74kg級優勝／焼津市出身）
森川 美和（レスリング／2025世界選手権65kg級優勝／沼津市出身）
飯塚 翔太（陸上／2025東京世界選手権出場／御前崎市出身）
鈴木 音生（クライミング／2025ワールドカップ総合得点4位／焼津市出身）

目標値

トップアスリート・パラアスリート支援対象の世界選手権等入賞者数

目標：累計60人（R6～R10）

現状：累計24人（R6～R7）

03 パラスポーツの普及啓発

事業内容

ー①パラスポーツ応援隊が行くー

パラリンピック、デフリンピックに出場した静岡県ゆかりの選手を「静岡県パラスポーツ応援隊」に任命し、小中学校や地域のイベントに派遣して講演や実技指導を実施します。

パラアスリートとの身近な交流は、子どもたちや地域の方々が障害への理解を深め、多様性を尊重する共生社会への意識を育むきっかけとなります。



ー②パラアスリート支援・育成ー



世界に挑む静岡県ゆかりのパラアスリート育成や、障害のある方のスポーツ活動の充実に向けて、競技団体の強化活動支援や、全国大会への選手派遣、パラアスリートの活動支援を行っています。

【主な取組】

競技力強化支援：全国大会に向けた強化活動の支援

全国大会派遣：全国障害者スポーツ大会への選手団派遣

パラアスリート発掘：次世代を担う新たなパラアスリートの発掘

パラアスリート支援：パラアスリートへの活動費支援

〔支援選手数 R7：23名、R8：23名〕

【主な支援選手】

杉浦 佳子（パラサイクリング／パリパラリンピック金メダル／掛川市出身）

佐藤 友析（パラ陸上競技／パリパラリンピック銀メダル／藤枝市出身）

杉村 英孝（ボッチャ／パリパラリンピック銅メダル／伊東市出身）

若山 英史（車いすラグビー／パリパラリンピック金メダル／沼津市出身）

佐藤 正樹（デフ柔道／東京デフリンピック銅メダル／静岡市在住）

坂下 恵里（パラスノーボード／ミラノ・コルティナパラリンピック7位入賞／牧之原市出身）

目標値

トップアスリート・パラアスリート支援対象の世界選手権等入賞者数

目標：累計60人（R6～R10）

現状：累計24人（R6～R7）

寄附企業のメリット

納税行為の意味付け

納税後の使途が明確になり、企業のPR要素となります。

社内モチベーションの向上

「〇〇に貢献している企業」という属性を獲得することで社員のモチベーション向上につながります。

採用活動での優位性

学生等の就活生へのPRにつながります。

地域貢献

支店や創業地、関係者の出身地等での地域貢献につながります。



寄附方法

● 個人からのふるさと納税のお申し込み

静岡県ホームページを経由し、専用サイトから「スポーツの振興」を選択してお申し込みください。



● 企業・団体からの寄附のお申し込み

静岡県ホームページから「寄附申出書」をダウンロードし、ご記入の上、お送りください。

詳細は、「寄附申出書」をご確認ください。



静岡県外に本社がある企業には「企業版ふるさと納税」が適用されます。

なお、企業版ふるさと納税による寄附の場合、返礼品はありません。

● 静岡県スポーツ振興基金のご紹介

静岡県スポーツ振興基金の概要や基金活用事業の詳細情報を掲載しています。

